

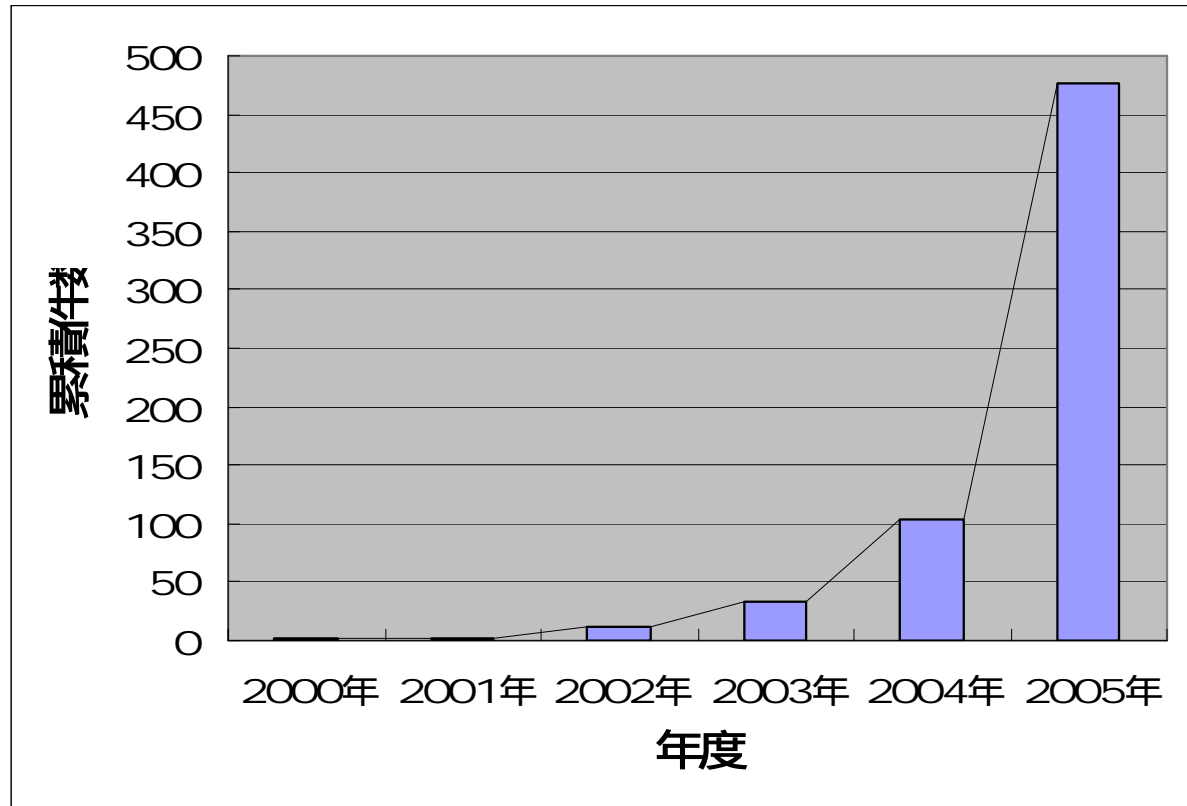
エコステージの取得件数

論説

利用広がるエコステージ

新たな環境経営の輪形成へ

建設省が推進する「環境配慮型建築物」の普及を促す「エコステージ」の活用が、近年急速に進んでいる。これは、建築物のライフサイクル全体を通じて、環境負荷を削減し、資源を有効に利用することを目的とした取り組みである。エコステージは、建築物の設計、施工、運用、廃棄の各段階において、環境性能を評価し、改善するためのツールとして活用されている。特に、大手企業を中心に、環境経営の一環として積極的に導入している企業が増えている。これは、消費者の環境意識の高まりや、企業の社会的責任（CSR）の重視によるものである。また、中小企業にとっても、エコステージの活用は、競争力を向上させる有効な手段となっている。環境性能の高い建築物は、テナントの集客力や従業員のモチベーション向上に貢献するだけでなく、長期的なコスト削減にもつながる。エコステージの活用は、単なる環境対策にとどまらず、企業の持続可能な成長を支える重要な要素となっている。今後も、エコステージの活用がさらに広がり、環境経営の輪が形成されていくと期待される。



- グリーン調達の基準として推奨する大手企業が増えている
- 中小企業にとって、無理なく構築 認証できるシステムとして好評
- もともとグリーン調達の受け皿として開発されているので、今後も展開が見込まれる

エコステージの活用



環境ビジネスに！

企業イメージアップに！



グリーン調達に！



法令遵守によるリスク回避



エコプロネット

ものづくりエコデザインを応援するプラットフォーム

主な活動内容

1. 環境付加価値」の普及啓発

シンポジウム、フォーラムの開催、WEBによる情報発信等を通じて、製品の環境付加価値の創造を目指す取組が有する意義や必要性等について理解を深め、高い収益性の確保に向けた攻めの経営戦略立案の契機となる活動を展開します。



2. 環境適合製品」のモノ作りを促進

マッチング等各種交流事業を通じて、モノ作りを根幹で支えている素材や部品メーカーを含むサプライヤー企業が、調達側のニーズを始めとする市場動向を的確に読み取り、自社の技術や製品を提案できる場の提供等の活動を展開します。



3. 環境人材」を育成

DfE、LCA等に関するセミナーの開催や講座の開講等を通じて、エコデザイン手法の導入に際して、企業内で核となる役割を担う人材層の裾野拡大を目指したスキル習得事業を展開します。



<http://www.ecopronet.jp/>

ホームページ

The screenshot shows a Microsoft Internet Explorer browser window displaying the Eco-Pro-Net homepage. The browser's address bar shows the URL <http://www.ecopro.net.jp/>. The website header includes the logo "Eco-Pro-Net" with the tagline "Eco Products + Eco Professional + Eco Profit". A navigation menu contains buttons for "Top", "エコプロネット概要", "エコデザインとは", "会員情報", "新規会員募集", and "News". The main content area features a large banner with the text "エコプロネット" and "環境付加価値を創造する製品開発支援ネットワーク". Below the banner are two buttons: "エコプロネットイベント event" and "エコプロネットに登録 registration". A dark blue box on the right side of the banner contains the text "What is 'Eco-Pro-Net'". The lower section of the page is divided into two columns. The left column, titled "News", lists two items: "07.03.07 [会員情報を更新しました\(会員数251\)](#)" and "07.03.07 [3月27日 エコデザイン基礎講座\(エコプロネット会員限](#)". The right column, titled "Eco Pro Net", features a diagram of the Eco-Pro-Net process, the text "Eco-Products Eco-Professional Eco-Profit", and a photograph of a meeting.

会員企業

会員情報 | エコプロネット - Microsoft Internet Explorer

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 検索 お気に入り 移動

アドレス(D) http://www.ecopro.net.jp/member.html

Eco-Pro-Net
Eco Products + Eco Professional + Eco Profit

エコプロネットイベント
エコプロネットに登録

Member information

Top エコプロネット概要 エコデザインとは **会員情報** 新規会員募集 News

Top > 会員情報

企業
個人
経済団体
大学、研究機関
消費者団体・NPO・NGO
官公庁・地方自治体
エコデザイン推進団体

● 会員一覧

2007年3月5日現在

| 企業名 | 所在地 | 主な事業内容 |
|----------------------------|--------|------------------------------------------------------------------|
| ● 企業 | | |
| アイカ工業株式会社 | 愛知県清須市 | メラミン化粧版・ポリ含板を主とする化粧材の製造販売。各種接着剤製造・販売。住宅用建材・住器品の販売。子会社でのプリント配線板製造 |
| アイシン精機株式会社 | 愛知県刈谷市 | 自動車部品の製造・販売、住生活関連、福祉機器の製造・販売 |
| アイセロ化学株式会社 | 愛知県豊橋市 | プラスチック包装材料の製造・加工 |

取組み事例の紹介

アドレス(D) <http://www.ecopro.net.jp/news20070327.html> 移動[Top](#) > [NEWS](#) > [エコデザイン基礎講座 ～エコデザインをどう活かす？～](#)

お知らせ

主催イベント

その他イベント

報告

エコデザイン基礎講座 ～エコデザインをどう活かす？～

日時: 平成19年3月27日(火) 13:00～17:00

会場: 中部経済産業局 1F特別会議室

主催: エコプロネット

対象: エコプロネット会員

定員: 15名(先着順)

参加費: 無料

講師: 南山氏(エコプロネット/社団法人中部産業連盟)

高橋氏(エコプロネット/財団法人東海技術センター)

濱田氏(東プレ岐阜株式会社 品質管理課)


プログラム:

- 1.エコデザインを巡る動向(10分)
- 2.エコデザイン手法1 QFDE(90分)
- 3.エコデザイン手法2 LCA(90分)
- 4.実施企業による事例発表・意見交換(40分)


「LCA・QFDE実践事例: 高効率ファンによる換気システムの省エネ化」

皆様のご協力のおかげで、エコプロネットが発足して早くも5ヶ月が経過しました。もうエコデザインに取り組んでみましたか？ 昨年10月に開催して参加者の方からご好評いただいた『エコデザイン基礎講座』を3月にも開催することになりました。これから始める会員の皆様に向けた、エコデザイン手法を勉強していただくセミナーです。今回は実践企業による事例発表が聞けますので、エコデザインをどのように具体的に取り入れたらよいのか、お悩みの方に最適です。


LCA(ライフサイクル・アセスメント)や、環境配慮設計(QFDE)など広くエコデザインを理解するための半日間の研修です。エコデザインをこれから始めたい方、エ



社員に対する環境教育
社会貢献としての環境教育
いずれも既に時代のトレンド



賢い経営者は
「環境はメリット」
と考える



ご清聴ありがとうございました。

株式会社フルハシ環境総合研究所

〒460-0022 名古屋市中区金山1 - 12 - 14 金山総合ビル7F

Tel.052-324-5351 Fax.052-324-5352

URL.<http://www.fuluhashi.jp>